

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|----------------------|
| 学校名 | 国立障害者リハビリテーションセンター学院 |
| 設置者名 | 厚生労働省 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|------|
| 貸借対照表 | |
| 収支計算書又は損益計算書 | |
| 財産目録 | |
| 事業報告書 | |
| 監事による監査報告（書） | |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|-------------|-------|----------|------|----|
| 医療分野 | | | 義肢装具学科 | ○ | | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 3年 | 昼 | 113 単位時間/単位 | 61 単位 | | 52 単位 | | |
| | | | 単位時間/単位 | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 30人 | | 28人 | 人 | 6人 | 46人 | 52人 | |

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|-------------|-------|-----------|------|------------|
| 教育・福祉分野 | | | 手話通訳学科 | ○ | | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年 | 昼 | 2400時間 | 640 時間 | | 370 時間 | | 1390 時間 |
| | | | 単位時間/単位 | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 60人 | | 28人 | 人 | 4人 | 50人 | 54人 | |

| |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
| （概要） 国立障害者リハビリテーションセンター学院学則第 20 条に規定するカリキュラムに基づき、毎年度シラバスを策定している。 |
| 成績評価の基準・方法 |
| （概要） 成績評価については、国立障害者リハビリテーションセンター学院成績評価並びに進級及び卒業の認定に関する規程第 1 条から第 5 条の規程に基づき、各科目 100 点を満点とし、試験若しくは実習の成績等により、これを行うこととしている。 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| （概要） 進級及び卒業の認定については、国立障害者リハビリテーションセンター学院成績評価並びに進級及び卒業の認定に関する規程第 7 条の規定に基づき、所定学科目のすべてに合格した学生について、最終学年にあつては卒業を、それ以外の学年にあつては進級を認定している。 |
| 学修支援等 |
| （概要） 各学科においては、担当教官により全学生に対し、複数回にわたる個別面談等を実施し、学生個々の状況に応じたきめ細やかな学習支援を行っている。また、学院内に学生支援室を設置し、学生からの様々な相談に応じている。 |

| | | | |
|--|----------------|-------------------|----------|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 （自営業を含む。） | その他 |
| 3 人 (100%) | 2 人 (66.7%) | 1 人 (33.3%) | 人 (%) |
| （主な就職、業界等） 義肢装具製作所 | | | |
| （就職指導内容） 施設・事業所見学や実習等を通じて職業指導を行っているほか、求人情報を整理して学生に提供している。 | | | |
| （主な学修成果（資格・検定等）） 義肢装具士国家試験受験資格の取得 | | | |
| （備考）（任意記載事項） | | | |

| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
|--|-----------|-------------------|-------------|
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 （自営業を含む。） | その他 |
| 4人 (100%) | 人 (%) | 3人 (75%) | 1人 (25%) |
| (主な就職、業界等) 社会福祉協議会、ろう学校 | | | |
| (就職指導内容) 施設・事業所見学や実習等を通じて職業指導を行っているほか、求人情報を整理して学生に提供している。 | | | |
| (主な学修成果（資格・検定等）) 手話通訳技能認定試験受験資格の取得 | | | |
| (備考)（任意記載事項） | | | |

| 中途退学の現状 | | |
|---|----------------|-------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 49人 | 12人 | 24.5% |
| (中途退学の主な理由) 留年または進路変更のため | | |
| (中退防止・中退者支援のための取組) 補講や個別指導、再試験等を実施し、できる限り単位取得のサポートをしている。 また、心理面・経済面等の支援の観点から、学生支援室において相談対応を行っている。 | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考（任意記載事項） |
|--------------|----------|-------------|-----|------------|
| 義肢装具 学科 | 172,000円 | 552,000円 | 0円 | |
| 手話通訳 学科 | 0円 | 408,000円 | 0円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援（任意記載事項） | | | | |

b) 学校評価

| | | |
|--|--------------------|--------------|
| 自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.rehab.go.jp/College/Japanese/yousei/ | | |
| 学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) ・学院の職員とその関係者が理解を深め合うことにより、学校関係者評価(自己評価)の客観性や透明性を高めるとともに、学院のサービス向上を図る。 ・当学院において前年度末に実施した自己評価の結果を踏まえ、それぞれの立場から評価と意見交換を行い、必要に応じて諸課題の生理と対策案の検討を行う。 | | |
| 学校関係者評価の委員 | | |
| 所属 | 任期 | 種別 |
| 筑波大学 | 2022.4.1～2024.3.31 | 教育・医療に関する有識者 |
| 義肢製作所 | 2022.4.1～2024.3.31 | 地域の義肢装具関係者 |
| 所沢市社会福祉協議会 | 2022.4.1～2024.3.31 | 学院卒業生 |
| 東京都 | 2022.4.1～2024.3.31 | 地域の学校関係者 |
| 東京都保健医療専門職大学 | 2022.4.1～2024.3.31 | 教育・医療に関する有識者 |
| 学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.rehab.go.jp/College/Japanese/yousei/ | | |
| 第三者による学校評価(任意記載事項) | | |
| | | |

c) 当該学校に係る情報

| |
|--|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.rehab.go.jp/College/Japanese/yousei/ |
|--|